

「当院における骨軟部悪性腫瘍の再検討」について

1. 研究の対象

1978年1月～2022年9月に当院で病理解剖を受けられた方

2. 研究目的・方法・期間

【研究目的】

骨軟部悪性腫瘍は人口100万人当たり40人程度に発生するまれな腫瘍で、全身のどこからでも発生することがあり、一般的には生命予後が良くないことが知られていますが、その病態については未だわからないことが多く存在します。現在の主要な分類では細胞の持つたんぱく質や遺伝子の特徴も用いて100種類以上に分類されていますが、このような技術がなかった時代の疾患の分類についての再検討は十分に行われていない状況があります。

本研究では、過去の病理解剖の検体を用いてその病態や生命予後、組織学的特徴や発生機序について新たな知見を得て、ひいては日常診療における診断、治療の一助としたいと考えています。

【研究方法】

病理解剖時に採取、作成された病理組織標本を研究用に使わせていただきます。一部の症例では近年発展追加されてきた免疫組織化学的検討方法・遺伝子検索方法を加えた検索や、電子顕微鏡による検索を行います。また、病歴や病理学的所見についての情報も使用させていただきます。

研究に使用する試料・情報・データは研究責任者が、研究終了後一定の保存期間経過後廃棄します。

【研究期間】

本研究は学校長承認後から2027年（令和9年）3月にかけて行います。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：病歴、予後、病理検体所見 等

試料：病理解剖で摘出した組織 等

4. 研究に用いる試料・情報の管理者

分担研究者である栗原歩が個人情報管理を行います。個人が特定できる情報は利用せず、研究用に新たな番号を付与し復元できる情報を有する仮名加工情報を用い、公的な発表に際しては個人が決して特定されないように注意します。

5. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて親族等代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

【連絡先】

分担研究者・連絡担当者：栗原 歩

〒359-8513 所沢市並木 3-2

防衛医科大学校 検査部病理

Tel: 04-2995-1505 Fax: 04-2996-5192 (電話対応時間：平日 9時から 16時)

研究責任者：検査部部长 松熊 晋